

ワークショップ 地域主体の再生可能エネルギー開発を考える

～私たちは持続可能な地域社会のために、
どのような再生可能エネルギーを目指すべきか～

日時 12月18日（木）13:00開場 13:30-16:00（ワークショップ後に交流会）

現地対面参加者は13:00-13:30でエコビレッジ施設見学

場所 余市エコビレッジ（余市町登町1863 裏に地図）ハイブリッド形式

定員 30名程度（対面参加）

参加費 無料（交流会参加費 500円）

申込法 <https://forms.gle/hxwqwYkLvCWnvMgx7>（QRコード）から入力

申込締め切り12月15日（月）17時



NPO北海道地域・自治体問題研究所は本年度、一般社団法人アクトビヨンドトラストから補助を受け、テーマ「再エネを地域の産業・まちづくりに定着させるための政策提案」について、調査事業を行っています。これまでに行った道内3地域（7市町）での調査の概要を紹介し、地域の方々との意見交換・交流を通じて、地域主体の再エネ開発について一緒に考えて行きたいと思います。

報告

1. 再エネ調査委員会の調査報告（太陽光、バイオガス、木質バイオマス）
山形 定さん（再エネ調査委員会、北海道大学工学研究院特任助教）
2. 余市エコビレッジのエネルギー自給プロジェクト
坂本純科さん（NPO北海道エコビレッジ推進プロジェクト理事長）
3. 余市町のソーラーシェアリングについて
芳賀昌史さん（余市町役場総合政策部 商工観光課主幹）
4. 地域主体の再生可能エネルギー開発について（オンライン）
上園昌武さん（再エネ調査委員会、北海学園大学経済学部教授）

休憩をはさんで意見交換

お問い合わせ先：whitedojichiken@yahoo.co.jp

主催：NPO北海道地域・自治体問題研究所

ーエコビレッジへのアクセスー

〒046-0002北海道余市郡余市町登町1863 TEL: 0135-22-6666



公共交通機関：JR余市駅からバスで10分（赤井川村「むらバス」でフリー乗降区間・元モンガクバス停車、運転手に事前通知が必要）

余市駅前12:12発の次は14:42発

自動車：高速後志道 余市IC 下車、最初の信号を左折、直後の信号を右折、道なりに走って最初の信号を左折、道なりに走って、道路沿いの駐車帯を過ぎ、左手の赤い屋根の所でごみ集積所から細い道を右に入る。道なりに進むとECO VILLAGEと書かれたコンテナがあり、その先が駐車スペース。

